

DX推進本部の設置について

行政・地域においてデジタル技術の活用を進めることで、様々な社会課題の解決に取り組むとともに、新たな産業やサービスの創出などのDX（デジタルトランスフォーメーション）化を図り、将来にわたって元気あふれる滑川市の実現を目指すため、滑川市DX推進本部を設置し、組織一丸となってDXに取り組めます。

1 設置日 令和4年6月6日

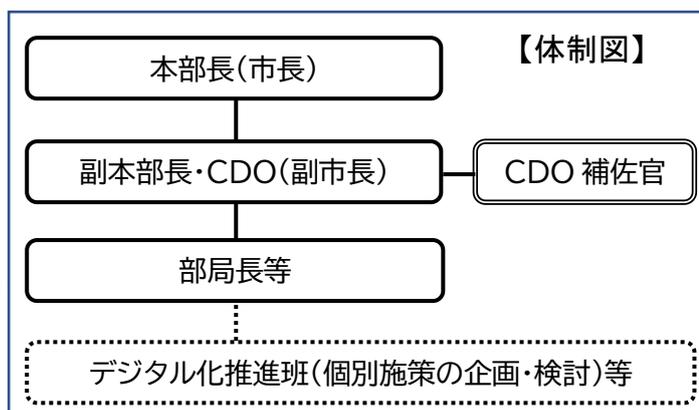
2 本部の体制

本部長：市長

副本部長・CDO：副市長

（CDO：最高デジタル責任者）

本部員：部局長等



3 CDO補佐官の委嘱

CDO（副市長）を補佐する外部人材として次の方をCDO補佐官として委嘱します。

(1) 氏名

岩本 健嗣（いわもと たけし）氏

(2) 主な経歴等

富山県立大学工学部情報システム工学科 准教授

富山県デジタル化推進特命ディレクター

高岡市情報化推進アドバイザー

(3) 任期

令和4年6月7日～令和5年3月31日

(4) 主な職務内容

Zoomによるオンライン会議等を通してCDOに助言・支援を行う。

4 本部の役割

(1) DX推進の全体方針の決定

(2) DX推進に必要な事項の審議（各部局の施策の調整など）

5 今後の予定（令和4年度）

- ・様々なステークホルダーによる（仮称）DX懇話会の設置・開催
- ・（仮称）DX推進計画の策定
- ・各DX施策の検討・実施

まちづくり共創会議の設置について

現在から未来へと続く、輝く滑川の実現に向け、意欲のある市民の方々などで構成する「まちづくり共創会議」を設置します。

スマートシティや子育て・教育などの分野について、市民の方々と対話し、共に考えることにより、これからの滑川市の将来ビジョンについて検討します。

1 委員構成

15名程度

内、市民公募委員3名程度

(高校生以上の意欲ある市民など)

その他、助言や指導をいただく外部アドバイザーも委嘱予定

2 会議の開催

7月以降、計8回程度の開催を予定しています。

【予定しているテーマ（案）】

- ①スマートシティ
- ②交流・関係人口
- ③子育て、教育
- ④商工業、農林水産業
- ⑤特産品や地域のブランディング
- ⑥市民対話、公民連携

テーマ別に各1回

+

取りまとめ2回

3 今後の予定

6月末から7月中旬にかけて、公募委員を募集し、7月下旬以降にテーマごとに各1回ずつ、計8回の会議を令和4年度中に開催する予定です。

まちづくり共創会議で出されたご意見やご提案については、「第5次滑川市総合計画」の見直しやSDGs未来都市に向けた施策などへ、反映させていきたいと考えています。

原油価格・物価高騰に対する支援について

コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている事業者等に対し、市が独自の支援措置を実施し、負担の軽減等を図ります。

※国の地方創生臨時交付金を財源として対応

・支援内容

①高校生等への支援（予算額 9,400千円）

高等学校や高等専門学校等の生徒・学生1人につき1万円を支給

②農業者への支援（予算額 23,900千円）

水稻生産者に対して、燃料費及び資材高騰分を作付面積に応じて助成
ハウス栽培を行う園芸農家に対して、燃料費高騰分を助成

③漁業者への支援（予算額 1,800千円）

漁業者に対して、燃料費高騰分を助成

④宿泊事業者への支援（予算額 600千円）

宿泊事業者に対して、燃料費高騰分を助成

⑤タクシー事業者への支援（予算額 1,200千円）

タクシー事業者（福祉タクシーも含む）に対して、燃料費高騰分を助成

滑川市内観光応援事業について

新型コロナウイルス感染症の影響により収益が減少した滑川市内にある宿泊施設や観光施設等の収益向上に繋げるため、また市内に観光客を呼び込み活気を取り戻すため、市内宿泊施設に宿泊した者に対し、宿泊施設、市内観光施設・飲食店、タクシー等で利用できるクーポン券を配布しています。

1 クーポン券の有効期間

令和4年6月1日（水）～令和5年1月31日（火）

2 クーポン券の内容

市内対象宿泊施設（スカイホテル滑川、海老源、海老よし、S Lハウス）に宿泊した者1人あたり3,000円分（宿泊日数にかかわらず同額）

※S Lハウスのみ1部屋あたり3,000円分

※内訳 宿泊割引クーポン1,000円分（宿泊当日も利用可能）

登録店で利用可能なクーポン2,000円分（500円×4枚）

・配布予定部数 3,000人分

3 その他

現在、クーポンを利用できる登録店は別紙のとおりです。

PRについては、観光協会による県内各所への直接営業やホームページ、SNS、インターネット広告等を活用したPRを行います。

新型コロナワクチン(4回目)接種について

国の方針に従い、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防を目的とし、4回目のワクチン接種を実施いたします。

1 対象者

3回目接種から5か月が経過した方で

①60歳以上の方 約11,200人

②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方 約3,000人を想定

※上記②の方については、事前に健康センターへ接種券発行申請書の提出が必要

2 接種券の発送時期

- ・3回目接種から5か月を経過した60歳以上の方へ順次発送
- ・令和4年1月末日までに3回目の接種をされた方へ 6月21日に発送
- ・その後、接種時期を区切って段階的に発送

3 接種の開始

①高齢者施設等 6月末から順次

②一般高齢者 7月1日(金)から

4 接種体制

①個別接種 市内9医療機関(厚生連滑川病院 毎週土曜日)

②集団接種 市民会館大ホールにおいて7月24日(日)から3回開催予定

5 使用ワクチン

- ・7月1日～8月27日 ファイザー社製
- ・8月29日～9月30日 武田/モデルナ社製

マイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付について

マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストア店内に設置してある多機能端末機を操作し証明書を取得する、いわゆる「コンビニ交付」を、本市においても、住民サービス向上の観点から導入します。

- 1 取得できる証明書 住民票の写し（本人及び同一世帯分）
印鑑登録証明書（本人分）
- 2 利用開始予定 令和5年3月
- 3 利用できるコンビニ 全国のコンビニエンスストア等
（店内に多機能端末機を設置している店舗）
※市内では13店舗、全国では約5万6千店
- 4 利用できる時間帯 6：30～23：00 ※12/29～1/3を除く

コミュニティバス「のる my car」自由乗降の試験運用について

6月1日から、「のる my car」の一部区間で、バス停以外の場所で乗り降りができる自由乗降区間の試験運用を開始しています。

1 目的 ルート上の停留所以外の場所での乗り降りを可能とすることにより、利用者の利便性の向上と利用者数の増加が図られるかを検証します。

2 実施期間 令和4年6月1日（水）から1年間

3 実施概要

- (1) 設定ルート：「のる my car」の全7ルート
- (2) 設定区間：別紙に図示の★印の停留所間
- (3) 設定便：朝の第1便及び夕方の第6便を除く全便

4 乗降方法

- ①乗車時 安全な場所でお待ちいただき、バスが近づいたら、バスに向かって手を挙げて運転手に知らせていただきます。
- ②降車時 あらかじめ乗車時に、降車場所を運転手にお伝えいただきます。

5 参考

(1) 「のる my car」について

路線：7ルート（蓑輪、大日室山、小森、栗山、市街地循環、寺町、北部循環の各ルート）

運行日：毎日運行（12月31日～翌年1月2日を除く）

運賃：1乗車につき100円（未就学児は無料）

(2) 過去5か年における「のる my car」のご利用者数（年度・人）

H29	H30	R1	R2	R3
85,195	82,551	78,293	60,193	62,897

LINE公式アカウントの開設について

市ではこれまで、SNSにおいては、Facebookを活用し、情報発信を行ってまいりましたが、さらなる情報発信の充実と市民等の情報取得の利便性向上を図るため、幅広い世代に利用されているスマートフォンアプリ「LINE」の公式アカウントを開設しました。

緊急情報のほか、観光・イベント情報等をお届けします。

1 運用開始日

令和4年6月1日

2 配信内容等

新型コロナウイルスに関する情報や防災情報などの緊急情報をいち早くお届けするほか、子育てや暮らし、イベント情報などを不定期で配信します。

3 友だち登録の方法

(1) 友だち追加のページから次のQRコードを読み込み追加



(2) 友だち追加のページから次のIDを検索して追加
「@namerikawa-city」